

## 2018 年度、全力邁進中！

こんにちは！我々北大ヨット部は先日新入部員 15 名を迎え、現在 58 名の部員で活動しています。昨年 11 月に交代して早 6 か月、今年度は「全日本インカレ総合 10 位」を目標に掲げ、日々活動をしています。活動方針は「Have will.」。強い人、強いチームというのは基本的なことや当たり前前にできていなければいけないことを徹底して行えるのだと思います。しかし、「言うは易し行は難し」とことわざにもある通り、当たり前のことをやり続けるためにはエネルギーが要るものです。58 名もの部員が、同じ方向を向いて、常に目標を意識し自分がすべきことは何か、自問自答しながらやる

べきことをやっていけたら、それはきっと大きなエネルギーとなって部活全体を盛り上げていけるのだと信じています。この活動方針は、各々が意思を持ってやるべきことを当たり前に行えるチームでありたい、そんな思いで打ち立てました。

昨年度、10 年ぶりに成し遂げた両級制覇は、OB・OG・保護者の方々のお力添えなしでは到底達成できなかったものであります。更に高みを目指して今年度も直走っていきたいと思いますので、今後ともご支援・ご声援の程宜しくお願い致します！



## 向上心溢れるムードメーカー～2 年目

個性的な面々が揃う 2 年目は、全員で 15 人います！一年経ってようやくいろんなことがわかってきて、ヨットの技術はもちろん、互いの関係もまだまだ発展途上です。しかし、2 年目だからといって先輩に臆することなく、思ったことはきちんと意見を言えるところがこの学年の良いところです。互いの個性を生かして、ヨットについても、先輩に追いつけ追い越せの精神で頑張ります！

### ☆昨年度の思い出

サポーターへの感謝を伝えるサポーター感謝祭を 2 年目中心に企画しました。いつも締め切り間近の私達は今回もギリギリを攻

め、一時はどうなるかと思いましたが、なんとか無事成功することができました。このとき、よりどんぱと気持ちが一つになった気がします。日々の合宿とオフ期間のこのようなたくさんの方々の行事が、ヨット部を仲の良い部活にしているのだと思いました。(文責:川端美有)



## 身も心もチームの中心へ～3年目



私たち3年目は選手が10人、サポーターが3人の計13人です。この1年間でようやく本格的にヨットにも乗り始め、色々な経験を通してみんな成長したと思います。個性的なメンバーが多く時には衝突することもあります。ヨット以外にもオフシーズン中に大掛かりなかくれんぼをして遊んだり、飲みながら自分たちの夢について語り合ったり、苦楽を共にしたからこそその絆が芽生えつつあると思います。これからはチームの中心を担う立場にいるので、どんば全員で一丸となって進んでいけるよう応援して頂けたら嬉しいです。



### ☆昨年度の思い出

12月に行われるサポーターへの日頃の感謝を示すサポーター感謝祭で、僕たち3年目は3グループに分かれて札幌中を探索して食べ歩きをしました。早朝にそれぞれのグループが違う地下鉄の路線の終点まで行き、サイコロを振って出た目の数と同じ駅の数だけ札幌駅を目指して地下鉄で移動し、その駅の近辺にあるお店で何か食べるというものでした。札幌駅に着く頃には皆満腹で、とても楽しい1日となりました。(文責:秋山健太)

## 人数を活かして、集大成を飾る年に～4年目



早いもので入部して早3年。ついに最上級生になりました。選手13人、サポーター3人の計16人で今年の北大ヨット部を運営して参ります。よく発言する人、いつも冷静な人、保守派、革新派、ストイック、楽しむ天才、ヨットが好き、人が好き、勝ちたい、みんな抱える思いはそれぞれですが、オフ期間にあれだけ悩んで決めた「インカレ総合10位」という目標は、そうそうぶれるものではないと信じています。4年目にもなればよくも悪くもお互いのことがよく見え、衝突して落ち込むことも増えますが、そういうときこそ人と話し前を向いて、真正面からチームと向き合っていきたいと思います。



## ☆昨年度の思い出

サポーター感謝祭では、コテージを借りて全員で宿泊しました。雪が降る中到着してすぐに、お酒を片手にバーベキュー開始。夜が更けるまで飲み明かし語り明かしました。次の日はそのまま温泉に直行して朝風呂に入り、札幌まで帰ってきました。

スタッフになりミーティングで顔を合わせる回数が増えた分、恒例のどんぼ飲みは久しく開催されていません。誰しも普段の顔と部活での顔を持ち合わせていると思いますが、札幌で普段の顔を見る機会を、4年目だからこそ、もっと増やしていきたいです！（文責：亀岡悠香）



## ようこそ、北大ヨット部へ！

新たにわがチームの仲間入りをした1年目の紹介です。

今年のヨット部1年目には、それぞれ個性豊かな15人が集まりました。前年度に比べ人数は少ないですが、少人数ならではの団結力が強みです。まだまだ分からないことがたくさんありますが、憧れの先輩方に近付けるよう、個性を発揮して活躍していきたいです。（文責：1年目）



## 商大戦 両級制覇

先日行われました小樽商科大学との定期交流戦にて、2年連続の両級制覇を達成することができました。3月の春季遠征から約3か月の練習があったからこそその結果ではありますが、レースの内容を振り返ってみるとまだまだ詰めていかなければいけない部分もはっきり見えました。シーズンを通して数多くのレースに参加しますが、大学対抗でチームレースを行う機会はほとんどないため、9月に行われる団体戦予選に向けて良い練習となりました。

インカレ団体戦予選までは約90日、本選までは約140日です。限られた練習日数の中でいかに効率よく質の高い練習を積み重ねていけるか、海に出る前にいかに準備をしておけるかが肝となってきます。全員で頭を使い、目標を見据え、まずは7月のレースウィークに向けて頑張ります！

